

令和8年1月9日

保護者 各位

薩摩川内市立海星中学校  
校長 木之下 悅朗

## 令和7年度2学期 職員・生徒・保護者アンケート結果について

寒冷の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝のことと拝察いたします。

さて、2学期末に学校運営の今後の改善を図るために、保護者の方へアンケートをお願いしました。その結果や生徒アンケート結果及び職員の学校評価等の結果を踏まえた今後の取組について下記に記載しました。

今後とも本校教育について、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

### 記

#### 1 職員の学校評価から

##### (1) 良かった点

- 各種便り（学校・学級・領域）の発行に努め、または協力し、積極的に情報提供で  
きた。
- 地域行事へ積極的に参加することができた。

##### (2) 改善が必要な点

- 生徒のあいさつのレベルアップに取り組めなかつた。  
〔改善策〕場面に応じたあいさつについて再認識させ、語先後礼を意識した指導を行う。
- 小学校と中学校との授業交流の充実に努めることができなかつた。  
〔改善策〕3学期は、長浜小・手打小とも3回ずつ乗り入れ授業を行う予定である。

#### 2 生徒アンケートから

##### (1) 良かった点

- 登下校時の交通ルールを守れた。
- 給食準備やマナー、食後の歯磨きなどがしっかりとできた。

##### (2) 改善が必要な点

- 図書室の本を借りて読むことができなかつた。  
〔改善策〕生徒会で働きかけたり、図書室を利用する機会を増やしたりして読書の推進  
を図る。
- 自分の進路について真剣に考えることができなかつた。  
〔改善策〕学活等で進路についての学習を行う。テスト等の意義を進路と結びつけて考  
えさせる。

#### 3 保護者アンケートから

##### (1) 良かった点

- 子どもは学校生活の決まりやルールを守って過ごしている。
- 子どもは地域や学校において、時と場に応じた正しい言葉遣いができる。

##### (2) 改善が必要な点

- 子どもは読書を積極的に行わず、読書量も十分ではなかつた。  
〔改善策〕「家読（うちどく）10分」について改めて周知を図り、推進していく。
- 子どもは将来の夢・希望を持ち、その実現に向けた努力が十分ではなかつた。  
〔改善策〕進路学習を充実させるとともに、夢の実現のために今するべきことは何か具  
体的な指針を示していく。

アンケートへのご協力ありがとうございました。この結果を真摯に受け止め、特に改善  
が必要な点において、保護者や地域の皆様の協力を得ながら全職員で課題の解決に努めて  
参りたいと思います。本校教育に対するご意見ご要望等ございましたら、遠慮なくご相談  
ください。